

Weplat スキャンサービス ポイント支払いのデータ化金額の変更

Weplat スキャンサービスの領収書の自動仕訳において、ポイント利用支払いの仕訳データ化を変更します。

1 変更内容

領収書の自動仕訳において、現金以外のポイント利用支払いがある場合の仕訳データ化を次のように変更します。

従来、領収書の自動仕訳では、現金以外のポイント払いは、合計金額からポイント利用分を減算した金額でデータ化しておりましたが、ポイント利用分を減算しない金額でデータ化するように変更します。

なお、電子マネー、プリペイドカード払いは従来から現金払いと同じ扱い(合計金額でデータ化)しており、この方法は変更ありません。

変更後は、現金以外の支払いは、値引きを除き※、すべて合計金額でデータ化します。

※袋値引き、マイバック値引きなど合計金額とは別で値引き額の記載がある場合は、合計金額から値引き額を減算しデータ化します。(ポイントや商品券、キャッシュレス還元などについては減算しません。)

今回の変更は、様々な決済手段が増えるなかで、仕訳データ化の方法を電子マネー、プリペイドカード払いと統一して欲しいといったお客様からのご要望に対応しました。

金額が変更になる領収書の例

【従来】

データ化の金額は 300 円

※合計金額 324 円からポイント分の 24 円を減算した金額

(仕訳) 消耗品費/現金 軽減 8% 300 円 ○○スーパー

【変更後】 ※2021年8月6日(金) 19:00以降の自動仕訳依頼分より

データ化の金額は 324 円

※ポイント分は減算せずに、合計金額でデータ化

(仕訳) 消耗品費/現金 軽減 8% 324 円 ○○スーパー

※例外

以下の領収書のように合計金額から、ポイント分が減算されている場合は合計金額でデータ化します。

(仕訳) 消耗品費/現金 軽減 8% 300 円 ○○スーパー

2 変更日時

2021年8月6日(金) 19:00以降に、自動仕訳依頼をした領収書から変更されます。

以上、よろしくお願いたします。